



先を見据えた進路相談 ～高等部卒業後の働く、暮らす、楽しむ～

高等部卒業後には、仕事や施設利用など、一人一人が新しい生活をスタートします。その際、学生から社会人へと生活や環境も変化するわけですが・・・

Q：「卒業したら学校は全く関係なくなるの？」

A：「そんなことはありません。」

卒業後3年間、追指導を行っています。

－追指導（ついしどう）とは－

天王みどり学園では、卒業生が豊かな生活を送ることができるように、定期的（卒業後3年間）に卒業生の進路先や生活の場へ訪問等を行い、支援の在り方等について関係機関と連携した「追指導」を行っています。

その機会には、働く様子を見るだけでなく、卒業生本人や、職場の上司、同僚の方などから、仕事や生活の様子を聞きながら、卒業生が直面している課題に対して、未然の解決や改善ができるように努めています。必要な場合は、職場での様子などをご家庭にお伝えすることもあります。

最近の実施状況としては、施設利用等の卒業生は、現場実習や職場見学の機会を利用しながら、そして、夏季休業には、主に一般就労した卒業生を対象にして追指導を行っています。

<卒業後“あるある”>（追指導から）

「いいね！」が多い内容	「どうすればいい？」と聞かれることがある内容
【明るく】 素直、真面目	怒る、指示を素直に聞けない（慣れてきた頃に…）
【仲よく】 同僚との関係性	作業の工夫、習熟（ステップアップに期待）
【元気よく】 遅刻や無断欠勤をしない	お金の使い方（使い過ぎ、使い道）

気を付けたいトラブルの例

- ・健康、安全・・・食事（コンビニ弁当ばかりなどの例も）、車の運転、お酒、衛生
- ・金銭・・・貸し借り、クレジットカード（リボ払い、分割払いの落とし穴）、パチンコ
- ・SNS等・・・SNSへの書き込み、インターネットの利用（被害、加害）

「在学中には心配なかったけど・・・」「昔はなかったなあ」といった内容の困りごとやトラブルが気になりませんか？

将来の進路を考えるうえでは、「進路先の検討」だけでなく、将来の生活を少し見据えながらの、進路学習や進路相談を大切にしていきたいものですね。今週は面談週間です。参考にいただきながら、担任の先生と進路相談を行ってみてください。

平成29年度秋田県特別支援学校職業教育フェスティバル

7月12日(水)にぎわい交流館 AU を会場に、日頃培った職業技能を競う「秋田県障害者技能競技大会」が開催されました。本校からは4名が出場し、自分の力を精一杯発揮してきました。大会に出場しなかった生徒もコーヒーや作業製品を販売してフェスティバルを盛り上げました。本当にお疲れ様でした！

銀賞

木工部門

高等部1年 増田悠さん



おめでとう!!

「あ」の文字を電動糸のこ盤で切り抜く作業とミニすのこの作製をがんばりました！



縫製部門

高等部1年 井澤佳香さん



エプロン製作

ビルクリーニング部門

高等部2年 柴田剛さん



喫茶サービス部門

高等部3年 秋由聖法さん



青年学級～夏まつり編～

在校生の皆さん、保護者の皆さん、青年学級ってご存知ですか？地域の障害のある方や卒業生、また高等部の生徒が、余暇の充実や活性化を図るために参加できる場のことです。みどり学園では「わくわくサークル」と銘打って、年に4回ほど様々な活動を行っており、卒業生にも案内を送付しています。普段の土日はどのようなことをして過ごしていますか？将来の余暇活動は充実したものにしたいですね。実は夏まつりでも活動をしていました。卒業しても楽しい活動の場があるんです！

7月29日(土)



夏まつりではくじびきの店員として、夏まつりを盛り上げました！お客さんの対応で大忙し!!

今後の予定

9月30日(土)

・バーベキュー

天王グリーンランドにて
(高等部3年生も参加することができます。)

11月25日(土)

・パソコン教室 本校会議室予定

2月3日(土)

・ボウリング 場所は未定です

